

令和8年度わくわく鹿児島中央認定こども園グランドデザイン

建学の精神

社会福祉法人汰功樹会は、次世代を担う大切な子どもたちの育成を使命として、地域に開かれた質の高い福祉サービスを提供する。



本園は、社会福祉法人汰功樹会が平成28年に『わくわく鹿児島中央保育園』として創設し、平成31年4月より幼保連携型の認定子ども園『わくわく鹿児島中央認定こども園』へ移行

園訓【たったひとつの命を大切に共に育ちあう】

教育・保育の基本方針

- 1 子どもたちが、直接的・具体的な体験の中で、「見方・考え方」を働かせ、試行錯誤を繰り返す「主体的・対話的で深い学び」を保障する教育・保育を進める。
- 2 自由保育・設定保育のバランスのとれた教育・保育を進める。
- 3 子ども一人一人の人権を尊重する教育・保育を進める。

教育・保育目標

次世代を担う大切な子どもたちの心身共に健やかな育成を理念として、子どもの豊かな育ちを支援する。



めざす認定こども園像

- 1 子どもの笑顔・大人の笑顔あふれるこども園(和顔愛語)
- 2 子どもの成長を約束するこども園
- 3 思いやりの心があふれるこども園
- 4 安心・安全なこども園
- 5 地域に愛され、地域に貢献するこども園



めざす子ども像

- 1 たくましくげんきな子
- 2 ありがとう(挨拶等)のいえる子
- 3 はなしをよくきく子
- 4 みんなとなかよくする子



課題Ⅰ 質の高い教育保育を提供する園づくり

- 1 日々の実践に結びつく職員研修を推進する。
- 2 研究主題「子どもの見方・考え方を働かせる教育・保育の追求」
- 3 キャリアアップのための研修を計画的・累積的に受講する。(令和7年度中に60時間履修確保)
- 4 園のSDGs「質の高い教育・保育を提供する。」

課題Ⅱ 感謝の心があふれる園づくり

- 1 全ての人に対して、慈愛に満ちた言葉遣いや思いやりのある関わりをする。〈和顔愛語の実践の園〉
- 2 職員同士、職員と子ども、職員と保護者等が「笑顔で挨拶」を行う。(挨拶があふれる園)
- 3 大切な命をお預かりしているという感謝の心で子どもたちにかかわる。(子どもの命を守る園)

課題Ⅲ 豊かな感性がにじみでる園環境づくり

- 1 子どもの成長や季節を感じられる園環境づくりをする。(環境からの感化教育)
- 2 清掃、整理整頓等を徹底し、清潔感のある園環境づくりをする。(職員一人一人が進んで実践)
- 3 安心して楽しく遊べる園環境づくりをする。(感染症拡大防止、体罰・暴言禁止、施設点検等)